

避難所の小学校体育館にも エアコンを

河合 克平議員

避難所としての機能のみで検討しない
企画政策部長



問 学校の体育館について、エアコンの必要性の考えは。

答 学校体育館に空調設備を整備することは、児童の学校生活や学校開放、有事の際における避難所としての利用時にあって、熱中症対策などにおいて、大きな効果が見込まれる。

問 国が求めていることに対して、市の見解は。

答 施設の主な機能としての必要性で検討するので、避難所としての機能のみで検討しない。

問 永和地区の小学校の体育館にエアコン設置の考えは。

答 永和中学校体育館の整備の検討を進めているので永和小学校体育館を優先して設置する考えは持っていない。

避難所における空調設備の設置等について(国より依頼)

本年4月に「気候変動適応法及び独立行政法人環境再生保全機構法の一部を改正する法律」(令和五年法律第二十三号。以下「改正気候変動適応法」という。)が成立するとともに、同年5月には、改正気候変動適応法に基づく「熱中症対策実行計画」が閣議決定され、熱中症対策を一層推進していくこととされました。災害時においては、慣れない環境での避難生活等により、熱中症のリスクが高まります。このため、避難所における熱中症対策として空調設備の設置等を進めていくことが必要です。つきましては、学校をはじめとする避難所における空調設備の設置等について下記のとおりご検討いただきますようお願いいたします。

▲国からのエアコン設置の要望(抜粋)

居住地近くの 保育園に 入園したい

問 民間では途中入園できる。お母さんが家の近くで何とか入園したいと要望あれば、対応するのが公立保育の責任だ。

そのためにも条例改正して、佐屋北保育園を復活させる考えは。

答 0、1歳児は少ない園児に対し保育士の配置が必要で途中入園できない場合があるが、市内全域でほかの園の空いているところに、入園してもらっている。現在の見込みでは、全域なら入園できるので、佐屋北保育園等の復活は考えていない。

公立保育園の園児数と配置保育士数と余裕園児数

		0歳児(3人以下)		1,2歳児(4人以下)		3歳児(15人以下)		4,5歳児(25人以上)		合計		園全体保育士
		園児数	配置保育士	園児数	配置保育士	園児数	配置保育士	園児数	配置保育士	園児数	配置保育士	
佐屋中央保育園	概況	2	2	34	8	18	3	51	8	105	21	29
	配置保育士に対応する園児数	6	2	48	8	45	3	200	8	299	21	
	配置保育士に対する余裕園児数	4		14		27		149		194		
佐屋北保育園	概況	1	1	22	6	10	3	22	5	55	15	23
	配置保育士に対応する園児数	3	1	36	6	45	3	125	5	209	15	
	配置保育士に対する余裕園児数	2		14		35		103		154		

▲公立保育園の余裕児童数